

Vories
cure&care

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>



ヴォーリス
だより

2013年(平成25年) 9月1日 第75号

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリス記念病院
周 防 正 史
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

消費税増税と医療費



消化器内科部長 福 永 哲 也

安倍晋三首相は9月9日の「4～6月期のGDP改定値」を踏まえ、9月中にも消費税増税の時期や幅について最終決断を下す意向である。「国際公約であり、先送りすれば日本の信認が失われ、国債が暴落する」という推進派と、「デフレ脱却前の増税は景気を冷え込ませ、税収も上がらない」という慎重派の議論がマスコミを賑わし、最近では、「毎年1%ずつ5年間に渡って消費税を引き上げる」という折衷案が最有力であるとの報道もある。どれが日本にとって最善の選択か誰もわからない。首相がどう決断しようと、国民生活、日本経済にある程度の混乱が起こるであろう。ただ、国の逼迫した財政状況を見れば、時期は別として消費税増税は不可避であることは間違いない。

消費税増税は既定路線であるが、では、医療費への影響はあるのであろうか。気にされていない方もいると思うが、医療費は保険範囲内であれば非課税であり、医療明細書には「消費税0円」と記載されている。であれば、消費税が増税しても医療費には関係がないと思われるかもしれない。しかし、日経新聞によると「厚生労働省は2014年4月から病院・診療所での初診料と再診料を引き上げる方針を固めた。同じ時期に消費税率が5%から8%に上がることに合わせた措置。入院基本料も引き上げる方針。」とある。つまり、消費税増税に合わせ、患者の医療費負担も大きくなるのである。

何故か。医療機関は治療内容の充実、質の向上のため、設備投資、物品仕入れ（医薬品、医療材料等）を絶えず行っているが、その際には消費税を負担しなければならない。しかし、医療費は非課税であるため、その投資、仕入れの消費税負担分を医療費に転嫁できない。その結果、他のビジネスでは可能な「仕入れ税額控除」を医療機関は行えず、その相当分の税金を納めているのである（この税負担を「損税」と言う）。消費税増税となれば、医療機関の「損税」はさらに大きくなり、経営に支障をきたす可能性がある。日本の病院の7割が赤字と言われ、これ以上の金銭的な負担が増えれば、経営破綻する病院が続出し、医療崩壊がさらに進むかもしれない。この点を危惧し、厚生労働省は消費税増税と同時期に診療報酬引き上げを行うわけである。といっても、診療報酬引き上げ分よりも増税負担分が多いと予想され、結局、医療機関も患者と同様に負担増となるようであるが。

この8月、IMF（国際通貨基金）は日本経済に関する報告書を発表した。その中で、中期的な日本の財政にはリスクがあり、最終的には15%までの消費税増税引き上げが必要としている。財務省はこの提言を錦の御旗とし、財政健全化のため消費税増税路線を走り続けるであろう。その際、現状でも余裕がない医療機関や患者はさらなる負担に耐えられるのであろうか。税制システムの再構築が急務であるのは言うまでもない。そして、根本的には、日本経済の成長により税収が増加し、消費税増税に依存しない国家運営を目指すことが必要であろう。その点で、安倍首相の今後の経済政策が軌道に乗ることを祈るばかりである。

**敷地内全面禁煙です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

私の健康法

外来看護師 佐川 純世



私の健康法というか、普段気にかけながら生活していることがあります。

それは、季節（四季）を感じながら生活することです。ごくごく当たり前のことですが自分に余裕がないと気に留めなくて流さたように時間が過ぎていってしまいます。

余裕がないとイライラとストレスを溜める原因にもなります。それが、解消されないと生活にも影響してきます。それを、常にリセット出来るタイミングを図れば、心も体も健康でいられるのではと思うからです。

例えば食事は、今ではハウスで栽培されるので季節に問わず、一年間何でも購入できる時代です。それも、便利になって良いのですが、旬の野菜や魚を使った料理をするようにしています。旬のものは美味しいですし、食

べ物によって季節を感じることができます。

美味しいものを食べるとホッとした優しい気持ちになり、前向きな気持ちになる気がします。これは、心も体も健康でないと感じることは出来ません。また、毎日の景色を気にかけてみて、桜が咲いたとか、葉の緑が濃くなったとか、鶯の鳴き声が聞こえたとか、甘い花の香りがする、雨や雪の冷たさと、五感で感じる季節もたくさんあります。

これらも、新しい発見をしたり、好きな景色やにおいだったりすると気分がうれしくなったりします。

これは私のリセットの方法ですが、これを書くにあたり、自分以外の人達のリセットの仕方も聞いてみたいと思いました。

在宅サービス部門だより

「オーダーメイドのリハビリテーションを」

訪問リハビリ 言語聴覚士 高橋 あゆみ



訪問リハビリに関らせて頂いてから、10年余りになります。ST（言語聴覚士）の訪問リハビリの制度が無かった時期から、失語症患者さんや難病患者さんのお宅にケアマネージャーさんと伺い、患者さんやご家族の思いを聴く機会がありました。現在は訪問リハビリの制度も確立し、より多くの方にSTの訪問リハビリをご利用頂くことが可能になっています。

この10年余り、様々な個性豊かな患者さんと介護者の方とお会いする中で、リハビリに対する私の考え方も随分と変わってきました。訪問リハビリの経験を重ねて、あらためて思うことは、目の前の患者さん

やご家族が再び生活の中で喜びを見つけていくためには、今、何が必要か、何をしてあげられるか、という視点を自分自身が忘れていないかということです。

治療者がどういう理論や技法を信じるかではなく、患者さんの色々な思いや性格、症状に合わせて多様な手段を用意しておく、バラエティ豊かなオーダーメイドのリハビリテーションを提供できるセラピストでありたいと思います。病院から退院された患者さんが、再び家庭の中で輝けるよう、これからもお手伝いさせて頂きたいと思います。

リハビリ体操シリーズ第3弾

簡単にできる身体のコンドィショニング

第1回、第2回と上半身のコンディショニングをお伝えしました。今回からは下半身編です。今回は足指の動きを練習してみましょう。簡単そうで以外に難しく感じる方もいらっしゃるかも？

足指の体操

グー



チョキ



パー



グー、チョキ、パーを1回として、10回を目安に左右の足を行なってみてください。ひとつひとつの動きを丁寧に行なうのがコツです。足指の感覚を養い安定した歩行の手助けになります。また足の血行が良くなりますよ。お試しください。

今
月
の
聖句

知恵は真珠にまさる

旧約聖書 箴言 8章 11節



チャプレン 安 部 勉

「豚に真珠」という言葉を聞いたことある方もいるでしょう。実はこれは聖書の中にでてくるのです。

新約聖書マタイによる福音書 7章 6節に次のようにイエス様の言葉として記されています。

「神聖なるものを犬に与えてはならず、また真珠を豚に投げてはならない。それを足で踏みじり、向き直ってあなたがたにかみついてくるだろう。」

なぜこのようなことをイエス様が言ったかに触れると脱線してしましますが、一言で言えば「神さまの言葉の価値をわからない者には神さまの言葉は意味ないばかりか、気分を害する」ということを伝えたかったと思うのです。

「真珠」そのものが高価で価値あるもの、と遙か昔イスラエルの人々も見出していたのでしょう。お金や食べ物をもらえるなら誰でも喜びますが、「真珠」に価値を見いだせない人にとって、「真珠」は意味ある品ではありません。

さて、今月の聖句、「知恵は真珠にまさる」。聖書

のことを知らなくても、宗教のことに関心がなくてもこの言葉は「なるほど」と思える言葉、ですね。

目に見える高価で価値ある「真珠」。でも真珠を手に入れたならば「幸せ」と言うことができるか、と言えわかりません。また「真珠」があれば困難を乗り越えることができるか、と言え手放してお金にしてなら乗り越えることも。でも手元にあって困難を乗り越えることはできないと思います。

聖書で「知恵」とは人間の知識や経験ではなく神さまから与えられるものなのです。人間にとって真珠は価値あるものとされていますが、神さまから「与えられる」知恵には及ばない、そう断言します。

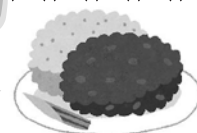
目に見える高価な物を手に入れることに喜びや幸せはあるでしょう。でも目に見えないそして永遠に朽ちることのない神さまの愛に出会うこと以上の喜びや幸せはこの世で見出すことはできないんだよ、と聖書は私たちに示すのです。



ヘルシークッキング 9月

炊飯器で簡単おはぎ

エネルギー 151kcal タンパク質 3.0g 脂質 0.2g (1個分)



<材料約20個>

- ・もち米 2合
- ・米 1合
- ・砂糖 大さじ1
- ・あんこ 200g
- [A]
- ・きな粉 砂糖と同量
- ・砂糖 きな粉と同量
- ・塩 1つまみ

<作り方>

- ①もち米、お米を合わせてとぎ、炊飯器の3合まで水を入れて砂糖を加え、白米モードで普通に炊きます。
- ②炊き上がったら15分くらい蒸らします。蒸らしたら塩を1つまみ加え、しゃもじで良く混ぜます。
- ③[A]を合わせてきな粉を準備し、あんこは30gずつくらい6〜7等分して楕円型を平らにします。
- ④ラップに2の米を乗せて、楕円形にまとめ、お好みできな粉とあんこをつけて完成です。

お彼岸と言えば「おはぎ」ですね。地域によっては「ぼた餅」とも呼ばれていますが、「これらは同じものなのか？」と疑問に思っておられる方もいらっしゃるのではないでしょうか？これらは同じものではありませんが、由来や意味合いで少し違う点があります。いくつか紹介しましょう。

<おはぎとぼたもちの名前の由来>

おはぎは元々「萩の餅」と呼ばれていたものが、単におはぎと呼ばれるようになったと言われています。この「萩の餅」の由来は萩の花が咲き乱れている感じに似ているという事からそう呼ばれるようになったそうです。

一方、ぼた餅は正しくは「ぼたん餅」と言います。あんこをつけた姿が牡丹の花のようだからと美しい表現に見立てたと言われています。

<おはぎとぼたもちの違い>

前述したようにおはぎは「萩の花」に見立てて「萩の餅」、対してぼたもちは「牡丹の花」に見立てて「牡丹餅(ぼたんもち)」です。春に作るものを「ぼた餅」と呼び、秋につくるものを「おはぎ」と言います。

このようなおはぎとぼた餅ですが、様々な栄養が含まれています。特に、餡の原料となる小豆には疲労回復に効果のあるビタミンB1、利尿や便通を促進するサポニン、他にもカルシウムや鉄などのミネラルも豊富です。但し、餡には多くの砂糖が使われますので糖尿などの生活習慣病の方でエネルギーの摂り過ぎが気になる方はパルスweetなどの低エネルギーの甘味料を使って手作りするのも良いでしょう。今年のお彼岸は手作りの「おはぎ」で迎えてみてはいかがでしょうか。

退院

アンケート

ご報告

2013年4月～6月分

I、対象患者
病棟別

アンケート回答者： 94名

1病棟	2病棟	3病棟	ホスピス	無記	合計
66	15	5	8		94
70%	16%	5%	9%	0%	

II、年齢分布

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	無記
1	1	3	9	13	22	30	12		3
1%	1%	3%	10%	14%	23%	32%	13%	0%	3%

III、＜看護師の働きについて＞良いとおもわれた
ことがありましたらお書き下さい。

- ・大変気配りがよく、親切で、優しく接していただきました。明るい人でした。
- ・雑談にも耳を傾けてくれました。
- ・ナースコールを押せばだれでもすぐに来て下さいました。
- ・入浴で体を洗って頂き、浴槽にも入れて頂いた。
- ・ポータブルトイレを用意してくれました。
- ・いろいろと話を聞いて下さいました。
- ・積極的に対応して下さいました。
- ・いつも笑顔を絶やさないこと。
- ・忠実に仕事をされていると思う看護師さんが多かったように思います。
- ・汚れ物を掃除してもらい有り難かった。
- ・病気の事や手術の事で不安な部分もありましたが話しかけて頂いたおかげで安心しました。
- ・術後は特に良く見に来ていただきました。
- ・栄養指導いただき、非常に分かりやすく満足しました。
- ・他の医療機関に比べ、気配り、心遣いが格段に親身で私どもの方が恐縮する場面もあります。
- ・常に病室に来て話を聞いてくれたり、慰めの言葉もかけてくれました。

IV、その他気にかかることがありましたらお書き
下さい。

- ・受け持ちであるかどうかははっきりわかりませんでした。
- ・どなたが（受け持ち？）看護師さんかわからなかった。
- ・看護師の交替がわからない（？）
- ・言葉遣いが荒い。2件

- ・入院前に説明がなかった。オムツセットに関しては利用していない→説明（理解）不足？

VI、病棟看護師の働きでよかったこと

- ・わかるまで教えてくださいました。
- ・安心してまかせられました。
- ・本当に親切で心配りができていてありがたく思いました。
- ・にこやかに対応して下さいました。
- ・言葉の裏に嫌みがない。（ベッドの上から見るとよくわかります。）
- ・師長さん自ら採血にまわっておられた。
- ・深夜もよく働いておられます。
- ・明るく気持ちが良かった。
- ・廊下とか部屋以外で出会うと手を振ってくれた事が親しみを感じました。
- ・質問にはわかりやすくご回答いただきました。
- ・落ち着いた様子で良かったと思います。
- ・やさしくあっさりとし気持ちよく話して下さいましたのでうれしかったです。
- ・言葉がゆっくりと聞きやすい。
- ・気さくな感じで話しかけられていて、それでいて安心できるように思いました。
- ・いつもどの方も落ち着いていらしたことです。
- ・やさしい人ばかりで満足しました。
- ・言葉遣いがきれいです。
- ・その日の勤務帯の担当をきちんと名のつてくれるので安心。
- ・丁寧に何度もガーゼの交換をして頂いた。
- ・入院は初めてでしたので不安がありましたが、何かあればいつでも言ってください、と言って頂き不安が薄れました。
- ・認知症のある患者にも適切に接して頂いてありがたいです。

◇気になったこと

- ・祝日や土日はメンバーが少なく関わる時間が少なかった。
- ・食後の御膳の返却場所がわからなかった。
- ・担当がまちまちでやってくれる事が違う。
- ・「しなさい」と言われても出来ないと怒られる。にらみつけられた。

- ・多忙な時、希に処置後パジャマの裾がめくりあがっている時があった。
- ・（細かなことですが）床ずれ予防のため、できれば留意していただけると良いと思った。

VII、看護助手について、ケアワーカーについて

- ・一人で入浴するには不安があったので見守りをしてほしかった。
- ・どなたが看護助手かわからなかった。2件
- ・患者の扱いが少し荒っぽいと感じることもあったが、問題になるような部分は見受けられなかった。
- ・接遇をもう少し学んでほしい。
- ・区別がわからない。
- ・お世話になりありがとうございました。
- ・一生懸命に勉強しておられるのに感心致しました。
- ・よい方ばかりで退院させて頂いても忘れられません。
- ・細かい所まで気を使って頂き、感謝の気持ちで一杯です。
- ・いつも変わらず親切でした。



VIII、医師について

- 長崎医師：・親切で嬉しかった。
（治療はじめすべてに）満足できて感謝しています。
- 平野医師：・大変よく対応して下さいました。
・手術前後の説明を丁寧にいただき、十分満足しています。
・入院の許可を頂き感謝。
- 西教医師：・色々な質問にすべて答えて頂きました。
・思っていた以上に早く病状がよくなり、よかったです。
・大変お世話になりました。
- 福永医師：・何回聞き直してもいやがらず説明して下さい嬉しかったです。
- 周防医師：・病状説明がなかった。
- 渡辺医師：・気持ちよく安心して入院できました。
- 藤田医師：・痛みの残る体での退院に対して心の持ち方や優しい慰めの言葉をかけて頂きました。
・優しく穏やかに対応して下さいました。
- 穂山医師：・十分な治療いただきました。ありがとうございます。
・診断書を書くときの字をもう少し丁寧に。
- 川上医師：・気安く御相談頂き、万事信賴致します。

IX、他の職員について

<リハビリ>

- ・患者に細かく気を使っておられる様子が伺えて感心した。
- ・とても暖かくして頂きました。
- ・辛く悲しい痛みを80%以下に下さったのは神の手としか思えない巧みな業の力です。また外の先生は退院後の生活についてすべらない履物、腰掛けクッションのことまで心配して下さいました。2カ所のリハビリ場は去りがたい思いで一杯です。
- ・充分すぎるほど対応して下さいました。

<地域連携室>

- ・私たちでは判らない退院先の事務関係を全部して頂きました。感謝の気持ちで一杯です。
- ・明るく快活なことに励まされました。

<薬剤師>

- ・いつも安心できます。



<検査技師>

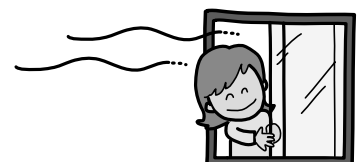
- ・親身です。言葉遣いが大変良い。

<栄養士><調理師>

- ・朝のみそ汁が少なかった。おいしい物が食べられなかった。
- ・食事の献立にもう少し野菜を加えて頂きたいです。
- ・よくこれだけこまかく対応できると感心しました。
- ・心のこもったお食事おいしかったです。
- ・暖かい物、冷たい物がしっかり区別されていて良かった。それが外泊中で食べに帰ってきたのにも適応されていて嬉しかった。
- ・カロリー計算をして下さり味付けも最高です。

<清掃員>

- ・毎日綺麗にしてくださった。
- ・ていねいに掃除をしていただいて良かったです。
- ・毎日、丁寧に清掃して頂きました。
- ・すみずみまでよくして下さいました。
- ・トイレの清掃は丁寧に最高に気持ちよく使わせてもらっています。



＜売店＞

- ・日曜日が休みであること。ホスピスより遠いこと。
- ・食料品が少ないように思う。



その他

＜よいと思われること＞

- ・「急に退院が決まり、皆様方に何の御礼もできず心苦しく思っております。本当に有難うございました。皆様の暖かい心は忘れません。」
- ・入院生活も苦勞することがありませんでした。
- ・廊下ですれちがうとあいさつしてもらえる。（声を出して）どなたもが。
- ・やさしさが伝わってきます。
- ・売店の方まで言葉遣いが丁寧で心暖まります。
- ・（田舎育ちの私たちはホスピスの部屋はホテルに来て旅行気分に住ることができてラッキーな気でした。また来ます。よろしく願いいたします。）
- ・皆さん親切で話を聞いて頂いている。福祉と医療の両面を見て頂けるのが大変ありがたい。
- ・廊下で会うとき挨拶などして下さって嬉しかった。
- ・空気がきれいで住みやすかった。
- ・足のマッサージをして頂いたこと。毎日一回必ずして頂き、ありがたかった。（ホスピス）
- ・私にとって暖かみのある最高の病院でした。お世話になりありがとうございました。



- ・古くても整備されています。
- ・緑が周囲にあり、お花畑もきれい。除草いまいち。
- ・大部屋は予期していたよりも狭く暗かった。
- ・病院の外の工事現場が少しうるさかった。
- ・トイレまでいつもきれいにされていて気持ちよく使えた。
- ・（施設が）少し古くなってきている。
- ・（ホスピスより）墓標が窓から見えるので気になる人もあるや、にと。
- ・病室がわかりにくい。（3）
- ・売店に行きにくい。（3）
- ・部屋にテレビがない。（3）
- ・老朽化が気になる。
- ・トイレの設備をもう一カ所設置してほしい（2）



XI、総合的な満足度

＜要望＞

- ・訪問介護を申し込んだが、満員で受け入れられなかった。できれば増員を希望します。
- ・ホスピス病棟が清々しい程綺麗で降雨降雪の時の外来の足許が気になります。
- ・床のタイルカーペット等は雑菌が繁殖しやすいのでは？（3病棟）

0%	10%	25%	30%	40%	50%	60%	75%	80%	90%	100%	無回答
		2			4		24	8	15	30	11
0%	0%	2%	0%	0%	4%	0%	26%	9%	16%	32%	12%

平均満足度 75%

＜課題＞

施設：・車椅子用の洗面所を付けて欲しい（1）

- ・ドアの閉める時の音が、大きいので響いて気になりました。
- ・部屋の換気がよくない（あついから気分が悪くなった）
- ・ホール（ロビー）のエアコンの効きが悪い。
- ・エアコンの効きが悪い。
- ・窓から見える木々に癒されました。
- ・西日が強く、カーテンを閉める。したがって部屋が暗い。
- ・清掃が行き届いている。（清潔、汚物の区別が特にきちんとされている）



*退院アンケートに御協力いただきありがとうございました。貴重なご意見、感想等を頂き深く感謝申し上げます。ご不明なところ また改善の必要な箇所等につきましては、関係者と検討致しまして ご回答させていただきます。

ヴォーリス記念病院 院長 周防正史

報告1

夏の厚生旅行を終えて

職員会役員 田 中 潤



職員会主催 夏の厚生旅行を7/15（祝日）に行いました。

行き先は福井の若狭高浜で、浜辺でのバーベキュー、海水浴やバナナボート、クルージングなどのマリンスポーツ乗り放題という内容でした。

行き先が海ということで、天候が気になっていましたが雨が降ることなく、また日差しも強すぎずと比較的過ごしやすい気候のなか、楽しむことができました。



当病院からバスで3時間ほど移動した後、浜に到着したらまずは、バーベキューからはじまり、食事後は海で泳いだりバナナボートに乗ったり、それぞれ思い思いに過ごし、大人も子供も非常に楽しめる内容でした。

厚生旅行は毎年、家族連れでの参加が多く、今回も多数の家族が参加していただき、大人21名、子供8名の参加がありました。また、他職種の方々の参加があったためスタッフ間の交流の場ともなりとても有意義な時間で、今後の業務にも良い影響があったと思います。

厚生旅行から帰ってきてからも、「楽しかった」「また行きたい」との意見を聞くことが出来、非常にいい内容だったのではないかと感じています。

今回の厚生旅行はセレマさん共催企画でしたので、当院担当の林さん含め他の大勢のスタッフにも大変お世話になり、有り難うございました。

今後も、職員の交流の場となる企画を職員会で企画していきますので、ご理解とご協力を頂きますよう、また是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

報告2

メンタルヘルスケア研修会に参加して

庶務課 北 永 綾



人は生きている限り、ストレスがなくなることはないと聞きました。

この社会で生きているということは、たくさんの人との出会い、仕事、家庭いろんな環境で過ごすこととなります。そんな中で元気にストレスを感じないような環境で仕事をしていくには、一人ひとりの労働者が「自分の健康は自分で守る」という考え方を理解し、ストレスに対する知識、技法を身につけ積極的に実施するということが、セルフケアが必要であることを知りました。

しかし、ストレスを感じうまくコントロールできていないのが現状だと思っています。だから、心身症、鬱などの病気になったり自殺する方もいたりと・・・

セルフケアも必要ですが、企業全体のメンタルヘルス対策を考える場合、ラインケアが最も重要視されるのではないかと思います。

職場では常に上司、部下という関係があります。指示を出された側には指揮命令そのものがストレスとなるため、指示の出し方や内容を考えて部下の意志にも気を配ってほしいと思います。そうした気遣いが従業員のモチベーションの向上、会社全体の生産性向上にも繋がるのではないかと思います。

快適な職場作りには一人ではできませんので、仲間との心のつながりを大切に、みんなで協力し合い助け合いながら日々の仕事を楽しんで、できるようになっていけたらいいなと思います。

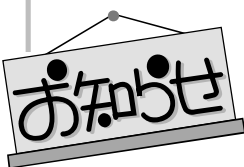
報告3

第204回 ミュージックタイム

さる2013年7月27日、「第204回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

今回は近江八幡で結成された楠亀清司さんがリーダーのハーモニカグループによる演奏でした。ハーモニカの音色とギターの演奏は叙情溢れて一人一人心に響くものがありました。暑さ厳しい中、思い出に残る一時でした。





▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお聞きください。

日 時 9月26日(木)12:00~13:30

場 所 新館研修室(病院内)

講 師 薬剤師

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



【新規採用】

8月5日

円水 早苗 (看護部)

9月1日

川崎 理津子 (看護部)



働く仲間を募集しています！

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当：澤谷)

近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成25年度前期)

回	日 程	担 当	内 容	講師予定
3	9月26日(木) 14:00~16:00	老健センター	「折り紙を楽しもう PART V」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木輝康

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成25年度後期)

回	日 程	担 当	内 容	講師予定
4	10月24日(木) 14:00~16:00	病院	「指先を動かそう」	ヴォーリス記念病院 作業療法士 鎌田華子
5	12月19日(木) 14:00~16:00	老健センター	「折り紙を楽しもう PART VI」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木輝康
6	2月20日(木) 14:00~16:00	病院	「老いと嚥下能力 PART II」	ヴォーリス記念病院 言語聴覚士 甲斐 始

①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名

②場 所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館) 近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)

③参加費 無料

④申し込み 3回目9月24日(火)までに往復ハガキで①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を記入の上、下記の係りまでお申し込み下さい。後期の申し込みも受け付けます(申し込み締め切り 4回目10/22 5回目12/17 6回目2/18)

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492 ヴォーリス記念病院内 介護予防教室 係 まで
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内

ホームヘルプステーション 担当 生駒 (Tel 32-7130 Fax 36-5458)まで

メディカルフィットネスセンター

会 員 募 集

あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、
からだの状態を評価し、お一人お一人
の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00

利用時間

月・水・木・土/ 9:30~17:00

火・金/ 9:30~20:00

定休日 日曜日・その他(年末年始など)

近江八幡市鷹飼町571

平和堂近江八幡店5階内

TEL 0748-32-5540

地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、
お困りのことがあり
ましたら、お気軽に
お越しください。

正面玄関入って
左側です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活、治
療等についてお困りのこと
がございましたら
患者サポート支援窓口まで
ご連絡下さい。

(担当 塚本・岡田・加藤)